

国語科

教科の重点目標 国語の基礎学力を伸ばし、文章を読み解き考える力を育てる。

	学習指導に関する現状と課題	授業改善のための具体的な取組	補充・発展的な学習指導の計画（具体的な取組の目標値や評価規準等）	今年度の評価（成果と課題）
第1学年	<p>◎考える力を伸ばす観点</p> <p>【読むこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年の傾向として全体的には落ち着いて授業に取り組むことができているが、一部の生徒については基本的な語彙の少なさや取り組みの姿勢について課題がある。 <p>【書くこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常に能力が高い生徒がいる一方で、時間内に終われないと諦めてしまう生徒もいる。完成度についても、個人差による開きが最も多い分野だと感じられる。 <p>【話すこと・聞くこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学期、スピーチと聞き取りテストを1回ずつ実施する。 <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週に1回、漢字テスト（10問）を実施。取り組みに対する意欲や定着度には個人による開きがある。 ・文法事項の学習後には繰り返してミニテストを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元や各時間での具体的な達成目標をスモールステップで提示し、学習意欲喚起につなげる。 ・教師による模範例を提示するほか、生徒の模範作品も積極的に紹介していく。 ・肯定的な評価を増やし、作文活動への抵抗感を減らしていく指導をする。 ・相互評価を毎回行い、自己改善を図ることで言語活動の充実を図る。 ・漢字テストについては今後も継続して実施していく。 ・復習プリントやミニテストを活用しながら3学年での学習内容につなげられるよう基礎的な内容の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマによっては書きたい作品種別（随筆、詩歌、短歌、俳句等）を生徒自身に選ばせるなどして、意欲喚起につなげる。 ・壁面掲示やコンテストなどを通じ、他の生徒の意見に触れる機会を増やす。 ・年間3回の漢字検定を実施する。 ・外部の書道展なども積極的に告知し、参加を呼び掛ける。 	

